



2026年2月13日

各 位

会 社 名 株式会社アイ・エス・ビー

代表者名 代表取締役社長 若尾 一史
(コード番号: 9702 東証プライム市場)
問合せ先 取締役管理本部長 廣瀬 雅也
(TEL. 03-6775-3270)

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について

株式会社アイ・エス・ビー（本社：東京都港区、代表取締役社長：若尾一史 以下、当社）は、2026年2月13日の取締役会において、会社の持続的成長と中長期的な企業価値向上を図るべく、「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」について現状を分析・評価し、改善に向けた今後の取り組み方針について決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、内容の詳細につきましては、添付資料「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について」をご参照ください。

以 上

資本コストや株価を意識した 経営の実現に向けた対応について

株式会社アイ・エス・ビー | 証券コード:9702

2026.2.13

2030年に向けて新たに中長期経営計画を策定。
更なる資本収益性の向上、PERなど市場評価の改善を目指す。

経営指標 2030/12期

ROE

14.0%以上

連結業績 2030/12期

売上高

500億円以上

営業利益

45億円以上

株主還元 2030/12期

配当性向

50%以上

DOE

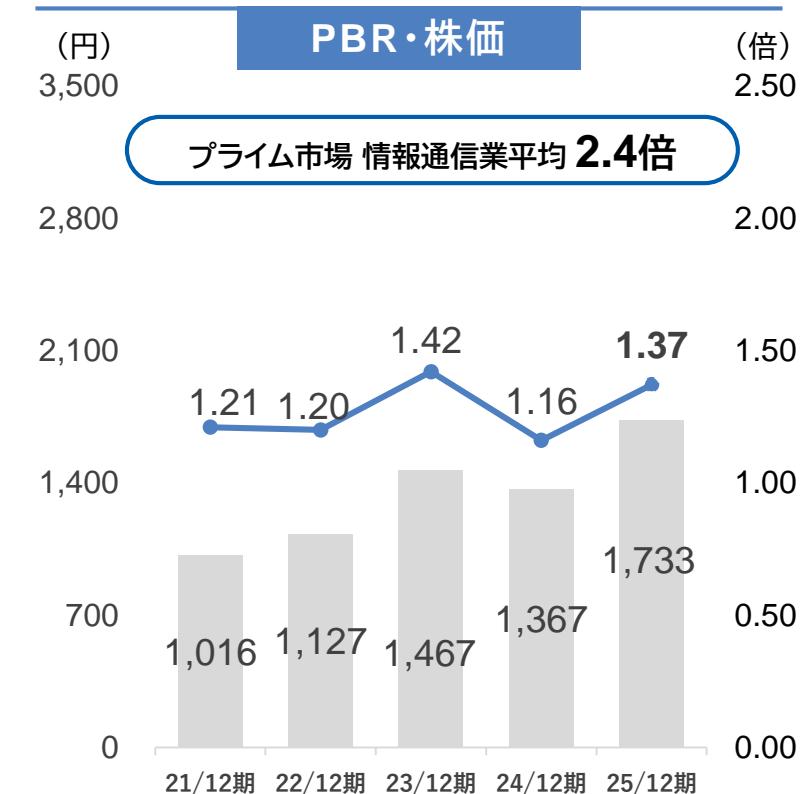
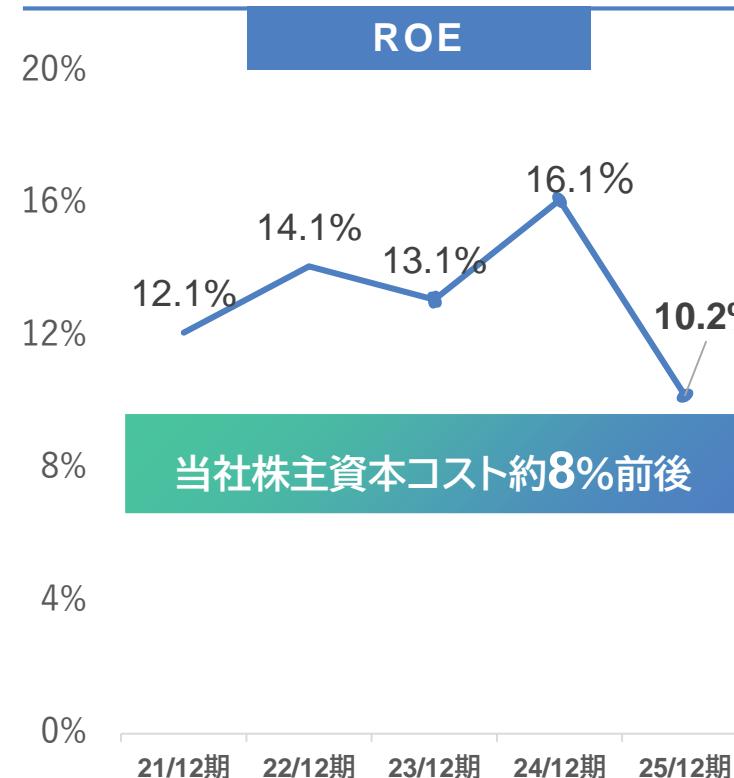
4%下限

機動的な
自己株式取得

その他経営指標を含む計画の詳細は、2026年2月13日付け開示資料
「ISBグループ中長期経営計画2030」をご参照ください。

PBRは1倍を超えるもののPER水準は同業平均を下回る状況

PER水準の引き上げにより更なる市場評価を目指す



【PER】
プライム市場の同業平均より、過去実績は下回って推移

【ROE】
・2桁水準を維持
・ROEは資本コストを上回って推移

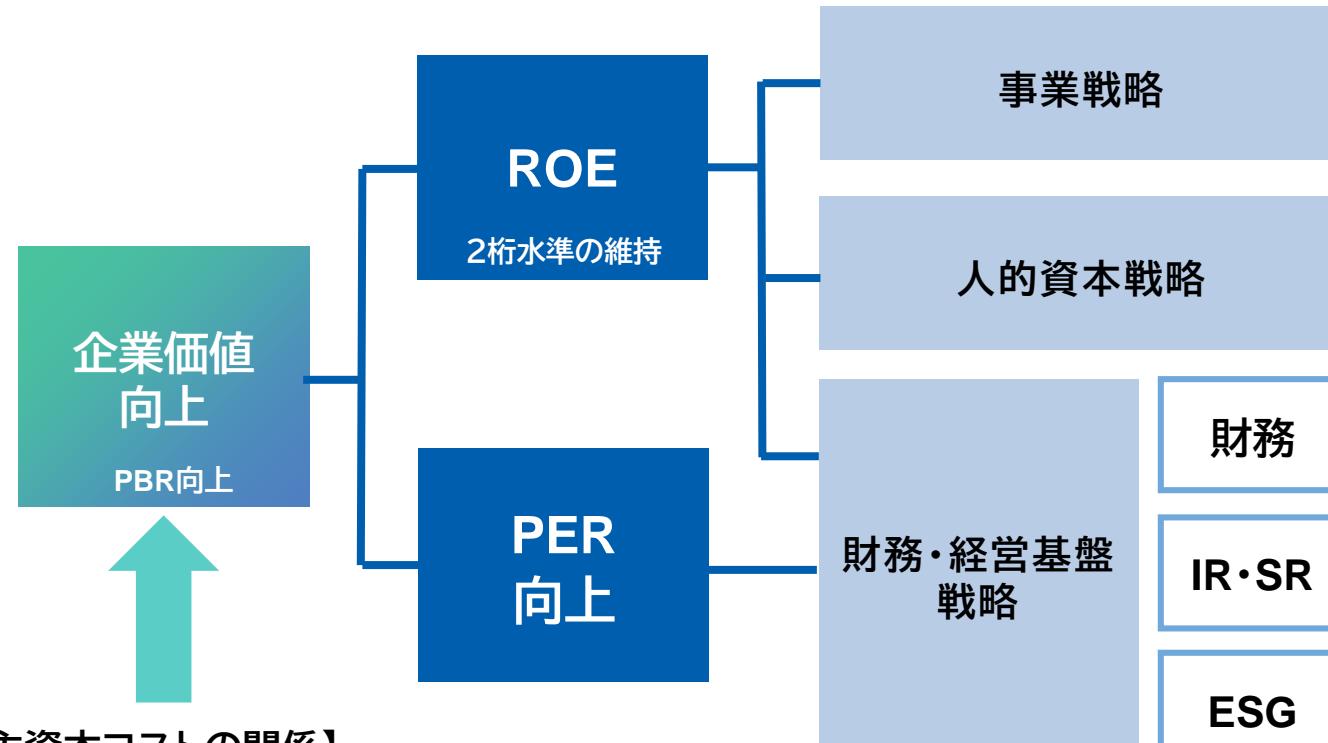
【PBR】
1倍割れではないが、プライム市場の同業平均より、過去実績は下回って推移

※ 2021年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

※ プライム市場 情報通信業のPER・PBR平均は2025年12月での値を参照。<https://www.jpx.co.jp/markets/statistics-equities/misc/04.html>

積極的な情報開示及び建設的な対話を推進(IR活動の強化)

中長期経営計画の実行により、事業価値を継続的に向上し、将来の利益成長への期待を醸成



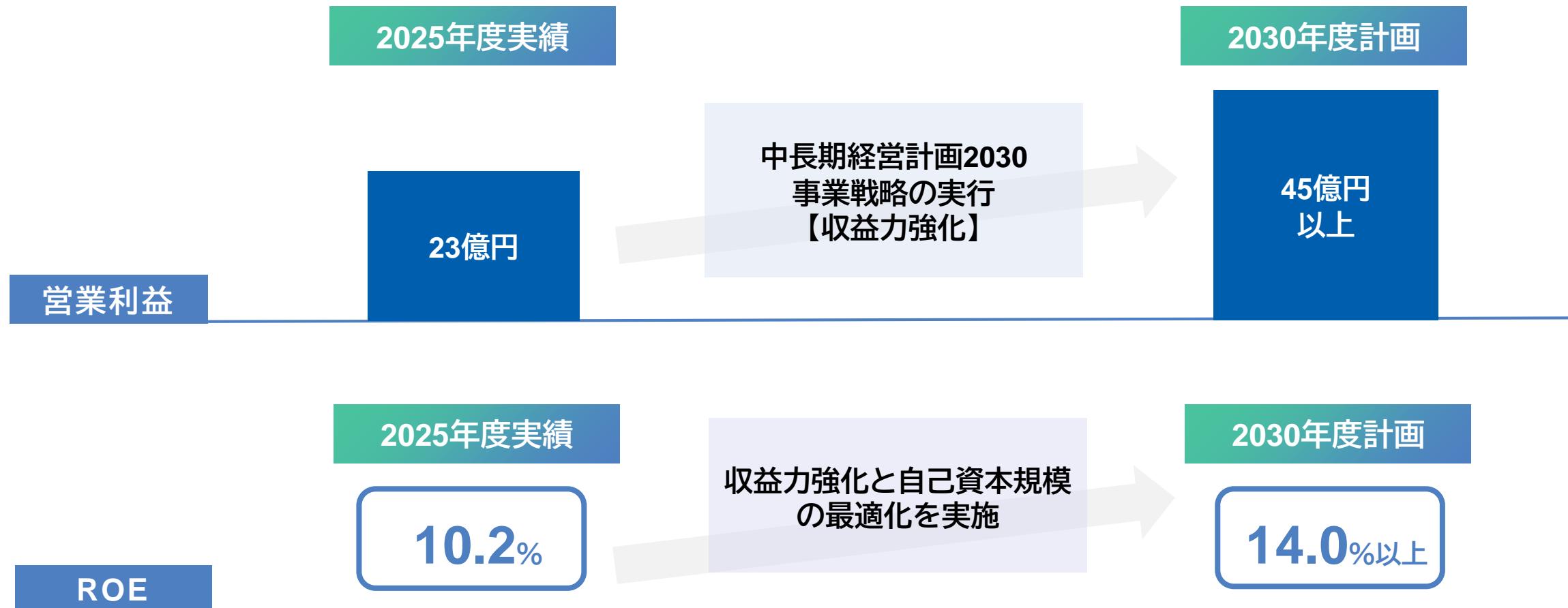
【PBR・ROE・株主資本コストの関係】

$$\begin{aligned} PBR &= ROE \times PER \\ &= ROE \times \frac{1}{\text{株主資本コスト} - \text{利益成長率}} \end{aligned}$$

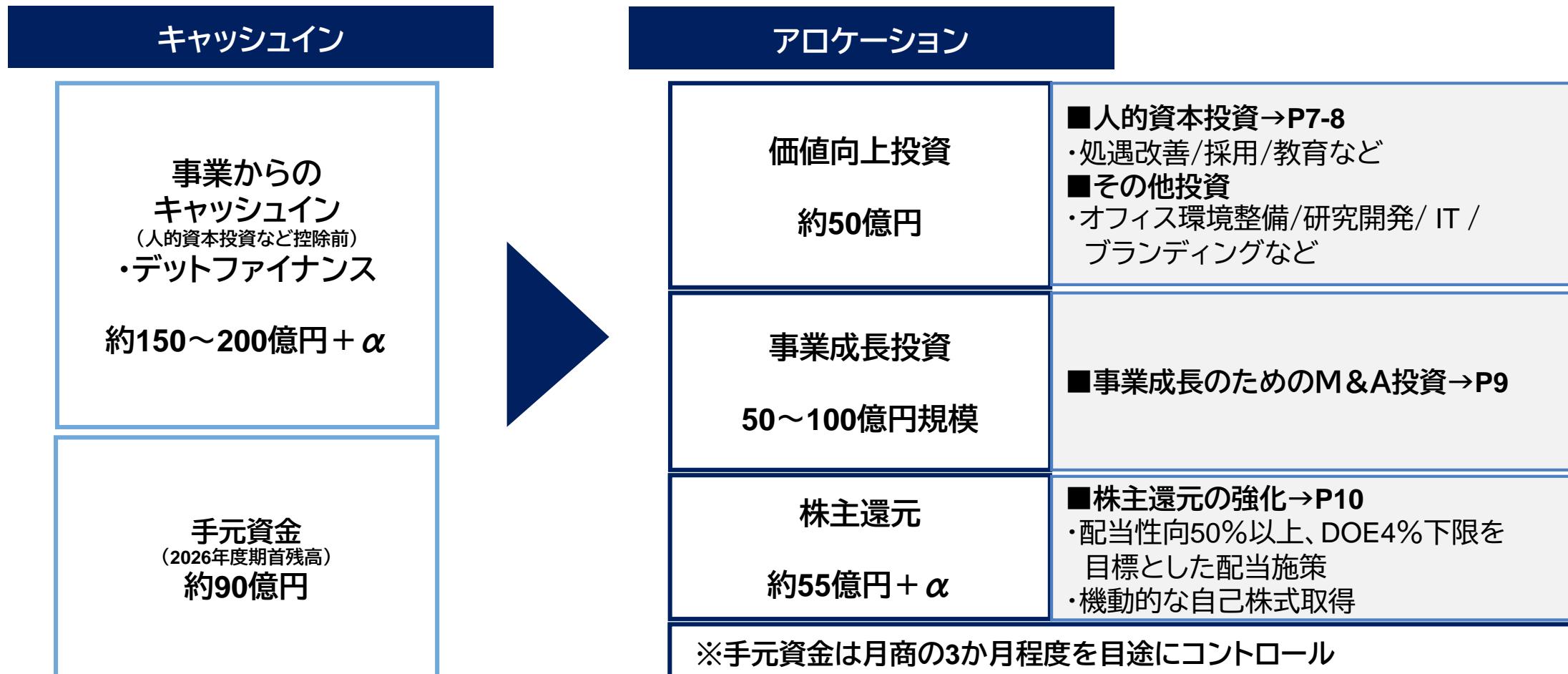
※各戦略の詳細は、2026年2月13日付け開示資料
「ISBグループ中長期経営計画2030」をご参照ください。

— ROE目標達成に向けたロードマップ

収益力強化と、資本の最適化によりROE目標の達成を目指す



価値向上に向けた人的資本、M&Aを中心とした事業成長投資を設定
キャッシュを更なる企業成長と株主還元に向けて適切に配分



マテリアリティ

従業員一人ひとりが主役となる、働きがいのある企業文化の醸成

最重要経営資本である人材に対し積極的な投資を継続し、更なる価値創出へ

1. 働きがいのある企業文化の醸成

- ・多様な価値観を尊重
- ・理念浸透、コミュニケーションの活性化
- ・エンゲージメントサーベイの活用

2. 採用強化

- ・グループ連携による採用を強化
- ・ブランディングとオフィス環境改善により、企業の魅力度UP

3. 教育・育成

- ・学び続けられる環境を整備し、「学びたい」という向上心を醸成
- ・リーダーシップ、マネジメント育成、キャリア形成支援の強化

人的資本戦略の実行

付加価値向上を実現するための課題に投資

理念浸透	働きがいの満足度
専門人材の採用・育成	多様な人材の採用・活躍
多様な働き方	教育、キャリア形成

ありたい組織像・社員像の実現

生産性・収益性の向上

— 人的資本戦略

マテリアリティ

従業員一人ひとりが主役となる、働きがいのある企業文化の醸成

1. ダイバーシティ推進と 多様な人材の採用

- グループ連携による採用強化
社員数2,246人→2,850人以上
- 女性管理職比率※1.2 5.7%→7.0%
- 新卒女性比率※1.2 17%→30%

3. 技術革新による 更なる企業価値向上

- コンサル・プライム受注増加
- 研究開発強化/新プロダクト展開

2030/12期

1人当たり売上高	
約1,650万円 2025/12期	約1,760万円以上
1人当たり営業利益	
約100万円 2025/12期	約160万円以上



2. 従業員エンゲージメント 向上と育成

- エンゲージメントスコア※1.3
(働きがいの満足度指数) 3.2→3.6以上
- 人事評価報酬制度の充実
- 学び続けられる環境整備

専門人材の育成

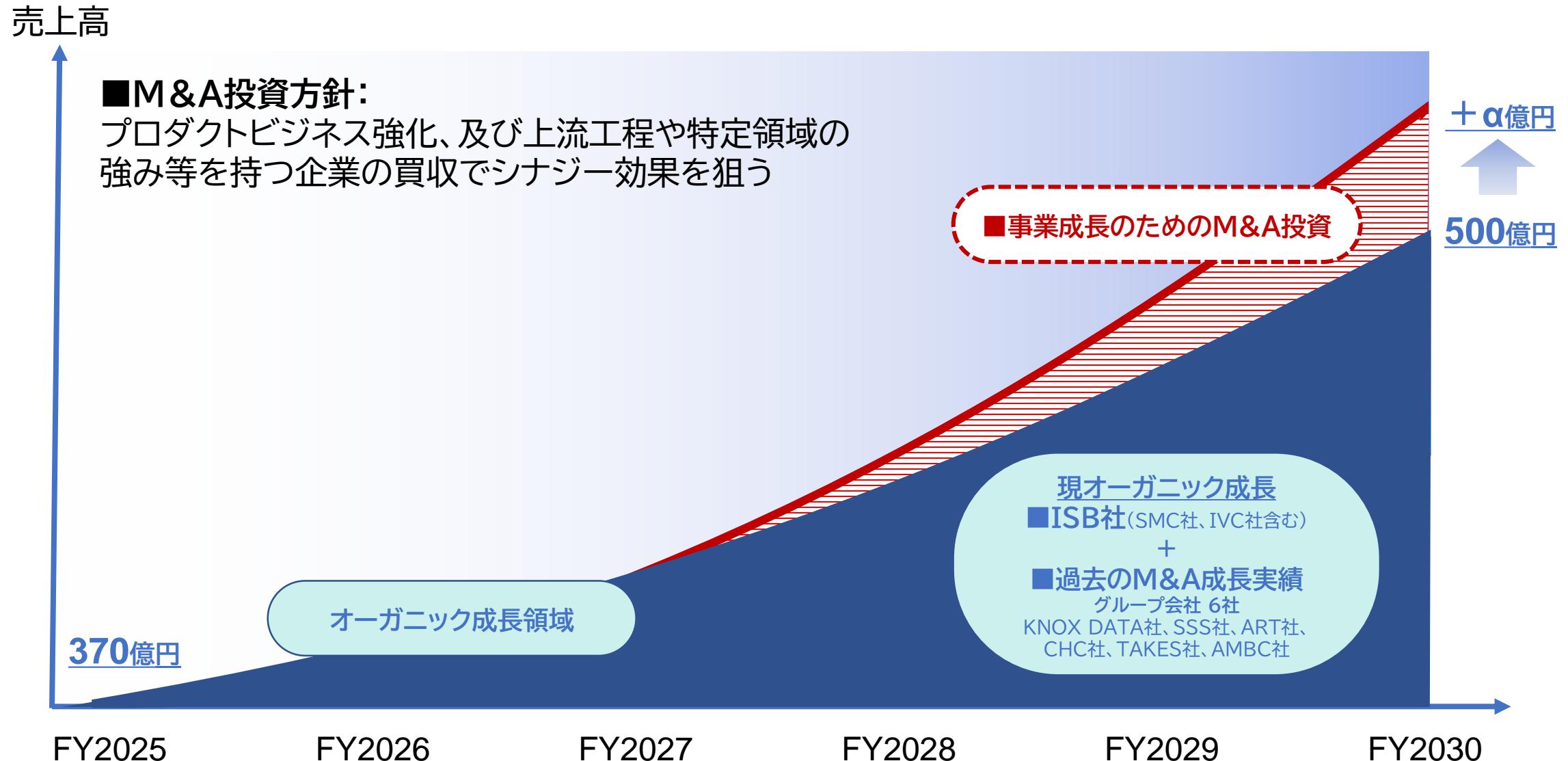
資格取得

マネジメント育成

※1 各KPIは2025年度実績と2030年度目標値を記載しております。

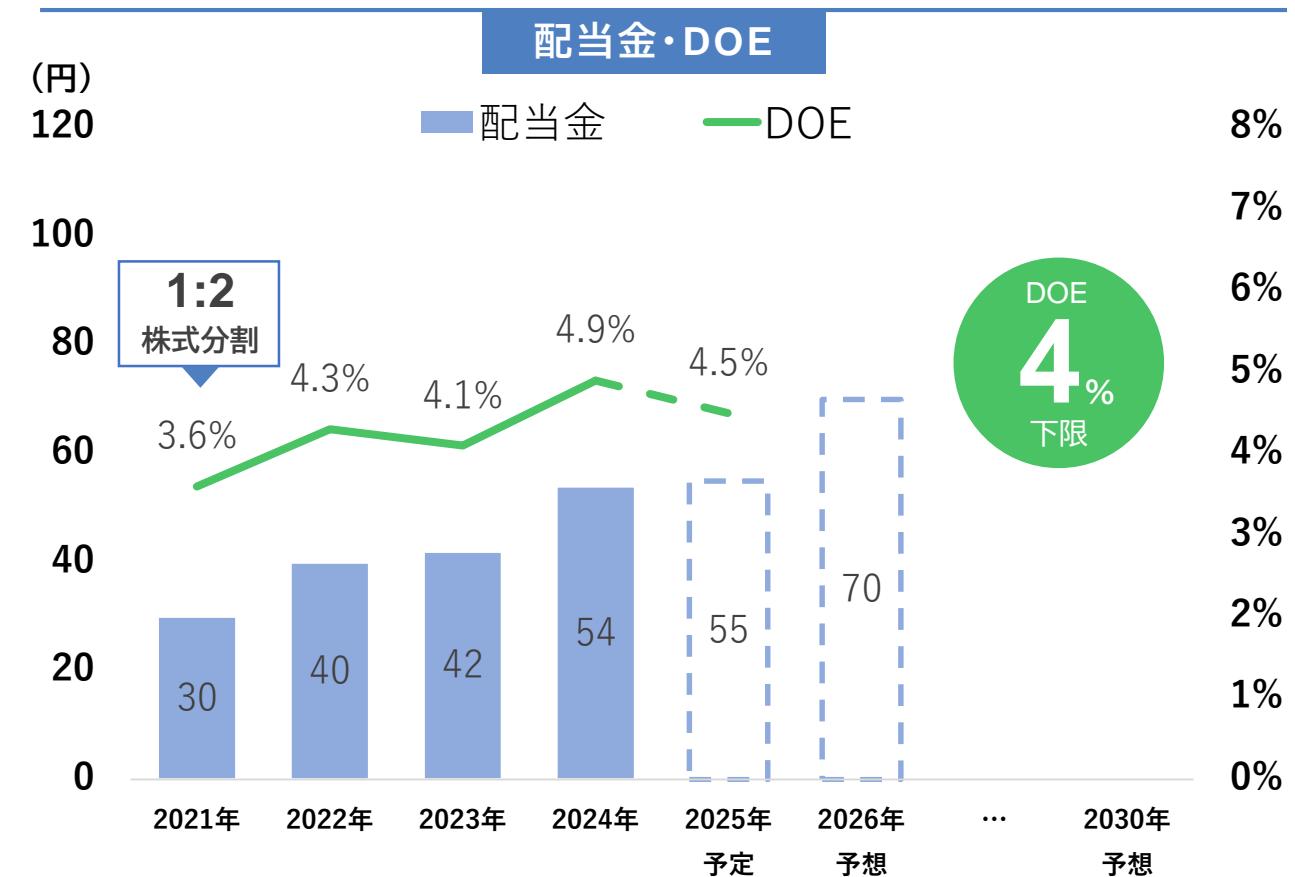
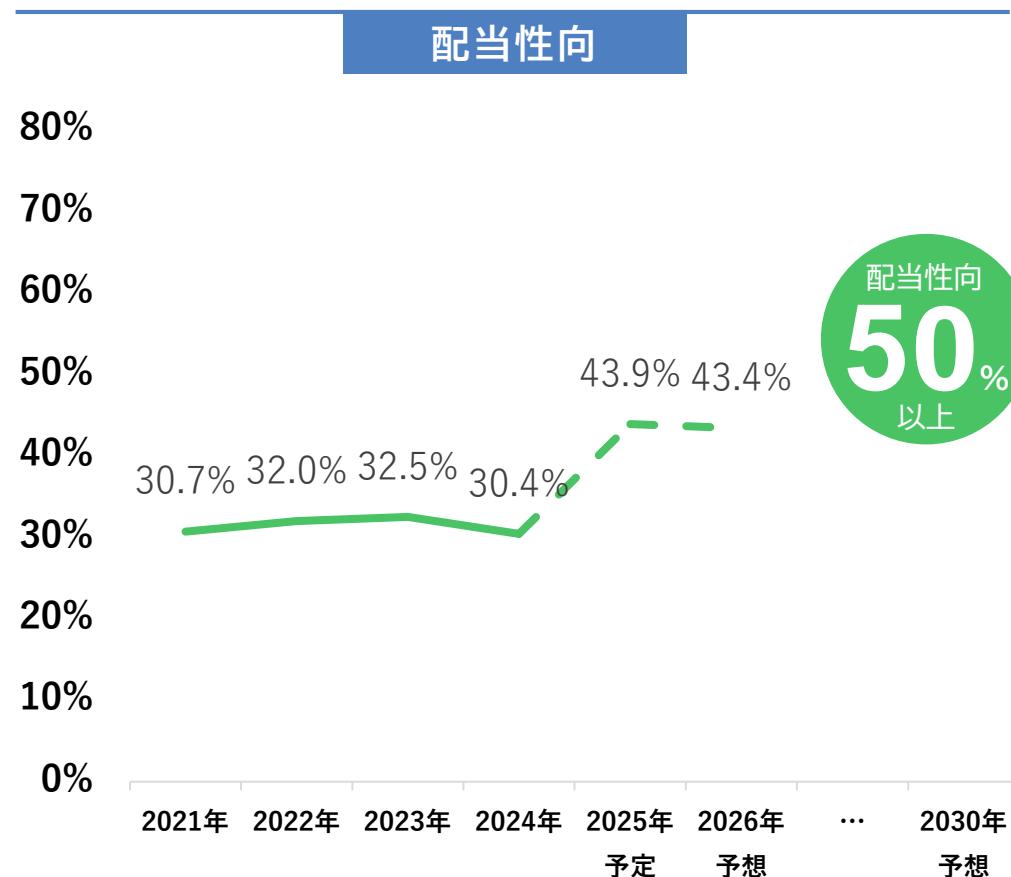
※2 連結グループにおける主要な事業を営む当社(提出会社単体)のものを記載しております。

※3 エンゲージメントスコアは、当社(提出会社単体)の正規従業員を対象としたサーベイ結果を算出しております。



株主還元方針

- ・2030/12期までに配当性向を50%以上に引き上げ
- ・DOE(純資産配当率)を注視。4%下限の安定維持で、着実な増配を目指す



※ 2021年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

ISB GROUP

- 本資料は、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応についての提供と、当社に対するご理解をより深めて頂くことを目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2025年12月末時点の状況において作成しております。
- 本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し、又は約束するものではなく、また今後予告なしに変更されることがあります。